



車内の金城学院大学

67限目

「近現代講義」

10/25(土)
オープンキャンパス開催!

KINJO GAKUIN
since 1889

125th



「古事記」は長い間読めなかった？」

[本居宣長]

「古事記」は712年に編纂された現存する日本最古の歴史書ですが、実はそこに記された文章を読む方法は長らく失われていました。古事記の正しい読み方を解明したのは江戸時代の国学者、本居宣長。35年もの歳月を費やして古事記の解説書である「古事記伝」を完成させたのです。古事記には平仮名が生まれる前の「万葉仮名」と呼ばれる特殊な仮名が使われており、日本語の発音を表記するために、漢字の持つ音が用いられていました。例えば「あ」は「阿」「安」「足」など、1つの発音に幾つもの漢字が当てられていたのです。こうした万葉仮名を読む技能は、平仮名や片仮名が用いられるようになった平安初期以降に失われ、その解明には気の遠くなるような努力が必要でした。このように、同じ日本語でも時代が違くと読めなくなる書物があり、先人の研究によって甦った古典は意外と多いのです。

言葉の歴史を学び、日本の文化を知る。それが文学部 日本語日本文化学科。

強く、優しく。



金城学院大学